

図書館 だより

LIBRARY
INFORMATION

ゆっくり本を楽しむ

今月のおススメ

「初秋の剣 大江戸定年組シリーズ」
風野真知雄 著

「これは経費で落ちません!」
青木祐子 著

6月 図書館カレンダー

2022 年 June						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

新緑がすがすがしい季節になり、新生活を迎えた方も慣れてきた頃でしょう。今月は、「お仕事小説」といわれるジャンルの中から、第二の人生を歩んでいる人物と、社会人が主人公の本を紹介します。仕事をしていたら誰でも、大なり小なり壁にぶつかる時があります。仕事が好き、充実し、やりがいを感じるなど、ポジティブに向き合える時もあれば、そうでない時だって当然あります。そんな時には、新茶を飲みながら物語をひとくのはいかがでしょうか。

「初秋の剣 大江戸定年組シリーズ」

同心の藤森慎三郎、旗本の夏木忠継、商人の七福仁左衛門。身分は違うが幼馴染の3人が隠居することになり、これからどう生きるかと思案し、景色が良い所で暮らそうと考えます。隠れ家「初秋亭」を拠点に、息子の仕事の心配や俳諧の師匠に付いて俳句を作ったり、さまざまな事件に介入して解決していったりと、第二の人生を満喫していくシリーズです。



KADOKAWA

「これは経費で落ちません!」

経理部所属の森若沙名子は、入社以来経理一筋で好きな言葉は「イーブン」。過剰なものも足りないものもない彼女の生活に、波乱が。

経理部勤務の主人公が、各部署から持ち込まれる領収書から社内の疑惑や人間関係を洗い出し、さまざまな問題を解決していく姿を描いた連作短編集です。ドラマ化もされています。



集英社

【お知らせ】

■休館日：月曜日(祝の場合は翌日)、図書整理日

◎お話し会：6月11日 土 午前10時30分から

◎お話し会は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となる場合があります。

図書館ホームページでは、利用案内や図書検索など図書館の情報を掲載しています▶

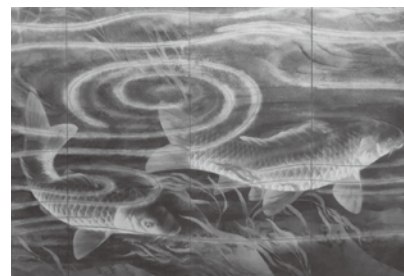


☎ 図書館 ☎ 029-897-0647

歴史

にふれる

霞ヶ浦の鯉の歴史と文化



▲霞ヶ浦の鯉を描き続けた郷土の画人「小林恒岳」の作品『春鯉』

淡水魚の王様「鯉」

霞ヶ浦の魚を代表する鯉は、日本に生息する淡水魚の中で最も大きく成長する魚とされ、霞ヶ浦では1mを超える個体も確認されています。霞ヶ浦の鯉は、奈良時代に編さんされた「常陸国風土記」にも登場し、霞ヶ浦地方の魚としては最も長く人類と関わってきました。

そのため、霞ヶ浦には鯉に影響を受けた歴史や文化が誕生してきました。江戸時代には、霞ヶ浦の鯉が江戸幕府の将軍家に毎年献上され、併せて水戸徳川家にも贈られていました。

また、霞ヶ浦の民俗風習にも鯉が扱われてきました。中国の故事にある「鯉の滝登り」から生まれた「鯉のぼり」などは立身出世、さらに鯉は寿命が100

年以上にもなるといわれることから長寿の象徴として、霞ヶ浦沿岸では「鯉の腹合わせ」が祭礼や行事の料理として出されるなど、鯉は縁起が良い魚としても扱われてきました。

郷土食としての鯉

鯉は霞ヶ浦地方の伝統的な郷土食ともなり、「うま煮」「鯉こく」「鯉のあらい」はその代表です。

鯉は、栄養価が高く薬効成分も豊富であるとされています。鯉の肉にはタウリンという含硫アミノ酸が含まれていることから、昔から飲酒時の解酒毒剤や二日酔いの改善薬、脂肪肝予防としても食べられてきました。さらに、血中のコレステロールを低下させたり、動脈硬化や血栓症の予防、心筋梗塞や脳梗塞の発作防止にも作用することも知られています。この他にも、糖尿病や皮膚病、胃潰瘍、腎臓病、リウマチ、痔にも良いとされ、中国の医学書「本草綱目」には、母乳の出具合を良くするために効果的であると書かれています。

現在も鯉の生産量日本一を誇る茨城県。これからも美味しい霞ヶ浦の魚、そして鯉を食していきたいでしょう。

☎ 歴史博物館
☎ 029-896-0017



一緒にスポーツやってみませんか？

今月のテーマ なかよしクラブ「フットサルの紹介」

総合型地域スポーツクラブに参加しませんか

地域住民によって運営され、さまざまなスポーツ体験などを実施しているクラブが、市内に2団体あります。

- ・なかよし ☎ 090-2417-8502 (大和)
- ・エンジョイスports ☎ 090-2420-7846 (高田)

※体験料金やクラブ会費、実施している種目などの詳細は、お問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。



なかよしフットサルに参加しませんか

なかよしフットサルは、現在約20人で活動しています。児童・生徒・学生から大人まで、幅広い年代の人達が楽しんでいます。



時間：毎週水曜日 午後7時～
場所：第1常陸野公園 B&G 海洋センター



☎ スポーツ振興課
☎ 029-898-9907

フットサルの魅力

フットサルは、いわば「ミニサッカー」で、誰でも手軽に楽しめるのが魅力です。サッカーの場合は11対11の計22人が必要となりますが、フットサルの場合は5対5の計10人でプレーできます。コートもサッカーより小さくて済み、少人数なのでボールに触れる機会がたくさんあります。また、接触プレーに対して厳しいルールが定められているため、初心者にも優しく、老若男女を問わず混合でプレーすることができます。



興味のある方は見学や体験から

小学生はサッカーの練習として楽しみ、大人は日頃の運動不足解消のためプレーしています。

見学や体験をして、気に入ったら参加することも可能です。初めての方も大歓迎です。友だち同士や親子での参加をお待ちしています。

文芸ひろば

投稿作品

千代田俳句同好会
風に舞ふ地区一軒の鯉幟
能役者踊り子草の立ち姿
水を得て声の高ぶり初蛙
昨日見て今日見て花をおしみけり
いろいろとありし一日や遠蛙

紫陽花俳句会
お祭りにいつも着流し粋な奴
桜蕊降る雨のごと地に落ちて
籠り居の軒の燕に見られをり
まだここは広き空あり鯉のぼり

出島短歌会
空港で抱きあう人と花愛でる人の喜びたがうこの春
手作りの黒地に青の流し袖活けし白椿やや俯向きて
広がる蓮田の夜明け音もなく聞きかけたる花弁が白し
縁しなきぼつと立ちし墓石にも花一輪をそつとささげし

投稿作品
毎朝に今か今かと待っている水鳥の餌をやり二十二年過ぎし歳月
年老いて逢わずの女と逢いし時面影わずか名を呼びあいて
車窓越しに手すり見つめる幼児と父引き裂けるロシアの侵攻
戦争とは全ての法を破り捨て地獄の闇にさまようが如し
八重桜さくら100選選ばれし吹雪舞う中長閑な春よ
可憐なる水仙丘に咲き競い卯月の空に写して映ゆる
モネ展へパンフ片手に春シヨール
なまんだぶとなへて花見す観音寺
どんぐり目皆を見守る鯉のぼり
水底の鮒も祭ぞ花筏

投稿作品(俳句・短歌・川柳)を募集します。6月2日(木)までに秘書広報課(〒315-8512 上土田461)へお願いします。
※応募多数の場合は掲載されない場合があります。また、【電話番号】【漢字にはふりがな】の記載をお願いします。